

官民境界線

官民境界線

官民境界線

官民境界線

STREET SECTION
STREET PLAN

複数のモビリティが結節し、
エリアにおける交通の核となる。

2~3レベルまで開放し、沿道
と連動した緑化を施すことで
快適な街路環境を創出。

歩行者・低速の自転車専用
として、沿道の地元の商業
利用を積極的に誘導

荷捌きをまとめて建物
敷地内に設けること
により路面の混雑を緩和。

近隣の需要に合わせて。フード
カートなどが出店。時間ごとに
活動が入れ替わる。

テラス席などの設置など、
街路が店舗の延長となる

自転車等の小型モビリ
ティのステーションが
分散し配置される

空地を利用した公園などで街路と連動
したパブリックスペースの確保

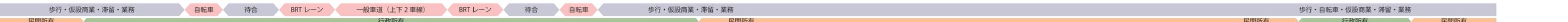
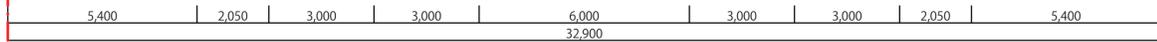
沿道をカフェの空間などに活用。
商業活動によって賑わいを生み出
す。一時的な出店は地元事業者や
小規模事業者へのチャンスとなる

安全を確保した自転車
レーンを整備すること
で、中距離移動の主な
手段となる

ミーティングスペースなどへ
の活用。中小事業者と大企業
の交流の場所ともなる。また、
隙間時間に働くスペースと
しても活用を見込む

地区内外の交通手段として
BRT。専用レーンは交通を
混雑させることなく大規模
な輸送が可能となる

企業などのPRや実証実験
などに街路を活用。多く
の人が行きかう街路は格
好の場所となる



日比谷通り

側道

